

6月定例会等の傍聴及びアンケート集計結果について

1 趣 旨

令和元年第1回臨時会・6月定例会の標記の結果について報告するものです。

2 傍聴者数（協議会、部会含む）

（人）

開催日	5月 20日	6月 10日	6月 17日	6月 18日	6月 19日	6月 20日	6月 21日	6月 24日	6月 25日	6月 27日	合計
本会議	15	3	26	58	59					5	166
委員会等	0	1			1	6	7	5	3	1	24

3 アンケート集計結果

本会議（回答者：延べ51人）

質問項目	人数・割合		回答者数 (人)	割合 (%)
性 別	男性		27	52.9
	女性		20	39.2
	回答なし		4	7.9
年 齢	～19歳		0	0
	20～39歳		2	3.9
	40～59歳		10	19.6
	60～79歳		34	66.7
	80歳～		2	3.9
	回答なし		3	5.9
傍聴回数	はじめて		17	33.3
	2回～4回目		15	29.5
	5回目以上		17	33.3
	回答なし		2	3.9
傍聴の動機や目的 複数回答可	議会や市政に関心がある		31	60.8
	議案や質問内容に関心がある		30	58.8
	議員に誘われた		17	33.3
	所属団体や知人に誘われた		7	13.7
	その他		4	7.9
	回答なし		1	2.0

質問項目		人数・割合	回答者数 (人)	割合 (%)
議員の発言について (質問や意見)	よくわかった		20	39.2
	だいたいわかった		21	41.2
	よくわからなかった		3	5.9
	回答なし		7	13.7
市長や職員の 発言について (答弁や説明)	よくわかった		4	7.9
	だいたいわかった		26	51.0
	よくわからなかった		9	17.6
	回答なし		12	23.5

委員会等（回答者：延べ2人）

質問項目		人数・割合	回答者数 (人)	割合 (%)
性別	男性		2	100
	女性		0	0
年齢	～19歳		0	0
	20～39歳		0	0
	40～59歳		0	0
	60～79歳		2	100
	80歳～		0	0
傍聴回数	はじめて		1	50
	2回～4回目		1	50
	5回目以上		0	0
傍聴の動機や目的 複数回答可	議会や市政に関心がある		2	100
	議案や質問内容に関心がある		1	50
	議員に誘われた		1	50
	所属団体や知人に誘われた		0	0
	その他		0	0
議員の発言について (質問や意見)	よくわかった		1	50
	だいたいわかった		0	0
	よくわからなかった		1	50
	回答なし		0	0
職員の 発言について (答弁や説明)	よくわかった		1	50
	だいたいわかった		0	0
	よくわからなかった		0	0
	回答なし		1	50

4 傍聴者からの意見等

本会議

【傍聴の動機や目的について（その他）】

- ・ 議員の政治姿勢に関心がある。 骨太議員を期待して
- ・ 国政に疑問を感じている。
- ・ 子や孫たち次世代の若者に松本市の財産（ソフト、ハード）を引き継ぐ責務があると思うから。
- ・ 議会は必ず傍聴する。

【議員の発言について】

- ・ 質問内容が浅すぎる。もう少し問題点の背景を分析し、目的を明確にしてほしい。（質問議員はもう少し勉強してほしい。）
- ・ 議員聞きやすい、分かりやすい。
- ・ 議員学校トイレの件良かった。
- ・ 今松本市で困っていることを的確に質問していることは良かった。
- ・ 議員によって優劣の差が激しい。
- ・ 改善要求などに対して、議員からも具体的な方策案等の意見があってもいいのでは...
- ・ マイクの使い方を工夫して話してください。
- ・ 核心を突いたチェック、質問をされたい。
- ・ 議員の質問はわかりやすい。
- ・ 議員の質問はよくわかった。
- ・ 国保のことや生活保護のこともわかりやすかった。

【市長や職員の発言について】

- ・ 市長に求めていた質問で担当部長からの回答が多いのでは？市長は必ず自分の思いを述べ、具体的な実施策について、担当者から説明させたらいかかが。
- ・ 小学校に今年エアコン設置をできない理由がよくわからなかった。1台も導入できないのはなぜか。松本市は真剣に生徒のために考えているのか不思議でならない。
- ・ 原稿を読んでいるだけで心がこもっていない。
- ・ マイクの使い方が、音量を上げて説明を。
- ・ 「注視」といったはやりの言葉がよく聞かれたが、市民を前にしていることを大前提に具体的

な答弁を。

- ・「法の中心、中核部分をいかに具体的政策をしているか」といった内容に乏しい説明が多い。
- ・理事者は質問の答えになっていない答弁が多い。
- ・傍聴人にもわかりやすく答弁してほしい。カメラ問題は質問に答えていないように聞こえました。（「市民が問題あると言っているのに何のトラブルもない」とか...）
- ・（内容は）わかったが、もっと前向きな回答してほしい。
- ・市民本位の質問に対しすべて逃げ腰。もっと真剣に対応してもらいたい。
- ・消費税のあり方について市長の見解を聞けなかったのは残念だ。保険料について市長には国に対し1兆円投入要請について強く大きな声で言ってもらいたい。国にはどんどん物言う市長であってほしい。
- ・ 部長は頭が固くもっと考えてほしい。
- ・ 論点をずらす答弁が多い。
- ・ 議員の質問の答えになっていない部分があった。
- ・ 専門用語が多い。
- ・ 予算案や説明がしっかり分かった。
- ・ 質問に答えないケースがあったのは良くないと思います。

【自由意見】

- ・ 政策に関しての質問等々については、日頃から担当職員とのコミュニケーションをとられ、一般質問に至らなくても解決できるものが多いと考えます。議員は担当職員と連絡を密にされ、情報不足については積極的に求めるなどして、大局的に問題点をとらえるなどを期待します。
- ・ 初めて参加させていただきました。市議会の傍聴を体験し、ひとつひとつの事柄の審議が丁寧に行われていることを今更ながらよく理解できました。私は小学生と接する仕事をしており、トイレ、ブロック塀など細かいところまで検討されていて嬉しく思いました。今回を機に市議会にもっと関心を持ちたいと思いました。本日はありがとうございました。
- ・ 全て議会を通してOK、賛成できるものではないが、現実としてこれは今回やらなければならないということははっきりと決め、市民に寄り添える市民の議会であってほしいと質問を聞いていた。率直な意見であると思います。ぜひ一步一步前に進んでほしいと思います。
- ・ 議会、真剣勝負でやってほしい。台本議会、ヤラセ議会と市民に言われないようにしてほしい。

- ・ 議員の早め（一番）の着席と傍聴席へのあいさつはとても好感が持てる。周囲を意識して議場に臨む姿勢は意外と大切かも。
- ・ 参加するたびに感じますことは議場のマイクの設備が良くないと思います。設備の改良の検討を。非常に聞きづらいのが実情です。
- ・ 投票率の向上について、各選挙の率が非常に低い。この問題に関し、議会でも問題にして議論をお願いします。
- ・ 単に答えるのみで市民には情熱が伝わってこない。
- ・ 部長の答弁が原稿を読み上げるのみで、かつ短く答えになっていない。同時に質問した議員から苦情もあったが、部長は質問の趣旨が理解できていないのではないかと。
- ・ 聞いていてとても面白く、勉強になりました。
- ・ 議員の大構想は聞き飽きた。
- ・ モニターになぜ党派名が入っていないのか。NHKは入っているのに...（国会等）
- ・ 質問と答弁、いちいち壇上に上がらないでやるのはいい。
- ・ もっと市民の生活を実際に付き添って見てもらいたい。議員も市職員も市民の中へ入って。
- ・ 無料低額診療制度なるものがあることも知らなかった。このような制度があるにもかかわらず、松本市がこれを取り入れないというのはおかしいと思う。早急に取り入れるよう強く要望する。窓口無料の自己負担分廃止は早急に無料化すべきである。
- ・ 傍聴でわかることが多く不勉強さを感じました。もっともっと目とアンテナを立てていろいろな情報をキャッチしたい。
- ・ いつまでヤラセ議会。傍聴席へのノートPCの持ち込みについて議会事務局に注意されたが、それを規定した規則をきちんと明示していただきたい。
- ・ だらだら規律がない。
- ・ 市長はどうして答弁しないのですか。
- ・ 議員の質問には市長は答える義務がある。できないのなら辞職しなさい。
- ・ 議会を傍聴してよかった。
- ・ とても面白かったです。勉強になりました。
- ・ 緑化フェアを松本市の観光事業には活かさないか。メモリアルガーデンはどのような位置づけか。市民に愛される場所として安曇野、松川のような公園を希望します。
- ・ 31名議会にて良い松本市をつくってください。
- ・ 前もって質問した件で答弁しているので、早口で内容がよくわからず、前もっての質問はやめて本人の言葉で答えてほしいと思います。誰にもわかる言葉でお願いしたいです。

- ・いつものことで、居眠り議員がいるのは残念、名前を公表したいぐらい。
- ・重複質問もあり、もう少し調整できないか。
- ・理事側からの紋切り回答に多少疑問あり。
- ・議会が行政のチェック機関としてどの程度しっかり機能しているかを市民の立場としてチェックしたいと思います。前回出席した時よりは議員の質問が少し活発化していると思いました。いい傾向だと思いました。
- ・生活保護はレベルが低すぎる。財務省の先日の試算では平均的国民の生活費は月26万円、年金は21万円です。5万円赤字で、100才まで生きるとしたら2,000万円不足するので2,000万円が必要とのことだった。生活保護を10万円前後増やしても足りない計算になる。
- ・委託費など外注する場合は予定価格の算出の根拠や随契に頼らない、一般又は指名競争などの競争原理をできるだけ取り入れてほしい。また、ボランティア（市民パワー）の活用とその手当も考慮することも内容によっては必要でしょう。

委員会等

【議員の発言について】

- ・なかなか意見は出しにくいですが、有意義な意見が出されているのはよかった。
- ・専門的なことをどこまで勉強しているか。

【職員の発言について】

- ・職員はよく勉強していて議員に分かりやすく説明しているのはよかった。

【自由意見】

- ・もっと議会のことに関心を持ってもらうことをPRすべきです。傍聴に来ている人も多くの人に議会を見てもらいたいです。市民に対する務めだと私は思います。